

ワラビ

(コバノイシカグマ科)

日当たりと酸性土壌を好むシダ植物。一度植えつけると15年～20年間は収穫できる。

作型	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1年目				定植 ⊙									
2年目					収穫								
3年目以降									長期どり				

1) 適地

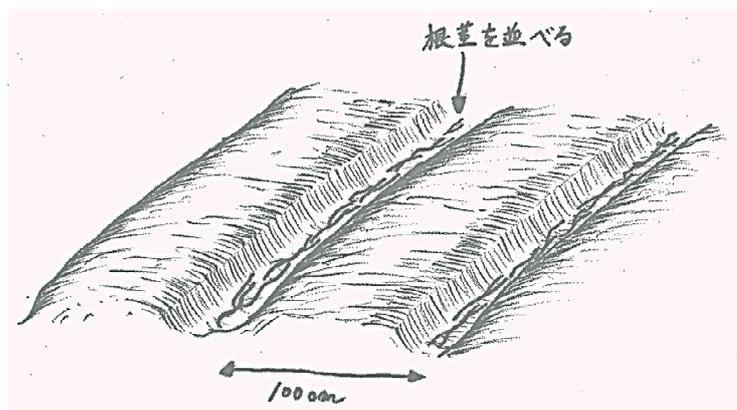
有機質に富む肥沃な酸性土壌が適します。シダ植物ですが、日当たりのよい場所を好みます。

2) 品種

特にありません。

3) 作り方

【圃場の準備】1年目は完熟堆肥を、定植予定の1か月前に1m²当たり3kg施用して耕耘します。定植の1週間前には1m²当たり緩効性肥料80gと過リン酸石灰40gを施用し、耕耘します。



植え溝の掘り方と根茎の伏せ込み

【根茎の準備】圃場1m²当たり300gの根茎を準備します。根茎を乾燥させると生育に悪影響が出るので、掘り取り後すぐに定植するようにします。

【定植】条間100cm、深さ15cmほどの植え溝を掘ります。溝の中に根茎がやや重なるように並べます。並べ終わったら溝へ十分に灌水し、その後5cm程度覆土します。

【1年目の管理】7月上旬には1m²当たり緩効性肥料30gを、8月中旬には高度化成肥料20gを畝間へ施用し、軽く中耕します。乾燥するようなら、畝間に腐葉土を敷くと乾燥防止のために効果的です。

【2年目以降の管理】3月の萌芽前に、1m²当たり堆肥3kg、緩効性肥料60gを施用し、クワやレーキで軽く表面を攪拌します。追肥は7月と8月に1年目と同様に施用します。

【収穫】1年目は株養成のため収穫しません。2年目も株養成のため、収穫期間は1か月程度にとどめておきます。3年目以降は6月下旬まで収穫できます。長期収穫をする場合は、間引き収穫により8月下旬まで収穫期間を延ばすこともできます。

4) 病虫害防除

特に病虫害防除の必要性はありません。